安井議員（自民議連）

平成 28 年２月 22 日
知 事 答 弁 実 録
（ 教 育 委 員 会 ）

（問）グローバルリーダー育成校の設置に向けた決意について

この学校は，国際社会の持続的な平和と発展を牽引できるリーダーを育成する役割と，全県の「学びの変革」を先導し，成果を国立や私立学校も含めて全県に還元し，県全体の教育水準向上を牽引する役割を担おうとしているものであり，県全体の教育力の向上につながるものと大きな期待をしている。

また，目指す開校時期について，知事は，「平成３０年度をひとつの目標として，県が一丸となって検討・準備を進めていく必要があると考えている」と示している。

そうした考えのもとで，この度提案された予算案では，設置場所の土地調査や設計に着手する経費が計上されているが，いくつかの地域から「地元に設置してほしい」という声は上がっているものの，設置場所は未定と伺っており，設置場所を決める前に実施設計の予算案を出すことについては，議会内でも様々な意見を聞いている。

こうした中で，予算編成権を持つ知事が，この予算案を提案したことは，大変大きな決断をしたのだと思うが，そこに込められた知事の決意を伺う。

（答）

あらゆる力の源泉は「人」であり，このような考え方から，「ひろしま未来チャレンジビジョン」におきましても，教育をはじめとする「人づくり」を最重要分野の一つとして位置付け，これまでも，教育委員会と連携しながら，様々な施策に重点的に取り組んでまいりました。

とりわけ，グローバル化の進展などにより，様々な課題が複雑化・高度化する中で，ますます社会は先行き不透明な状況になっており，児童生徒には，こうした社会をたくましく生きていく資質や能力を身に付けることが求められることから，現在進めている「学びの変革」を実現していくことが不可欠であり，これを先導的に実践する学校である「グローバルリーダー育成校」を設置し，県全体の取組を牽引していくことが必要であると考えております。

こうした考えから，先般策定をいたしました「教育に関する大綱」におきましても，本県の先進性や特性を生かした教育を積極的に推進するとともに，全国に発信していくことで，広島で生まれ，育ち，住み，学んだ全ての者が，

将来，「広島で学んで良かった」と思える，さらには，全国から，「広島で学んでみたい」と思われる日本一の教育県の実現を目指していくこととしたところでございます。

　他の都道府県においても様々な取組がなされているところではございますが，日本有数の教育県という歴史を持ち，国に先んじて「学びの変革」に取り組んでいる本県が，全国に先駆けてグローバルリーダー育成校を創設し，全県的な「学びの変革」の早期実現を図ってまいりたいと考えており，教育委員会と十分連携しながら，世界の新たなモデルとなるような学校をできるだけ早期にここ広島に創設し，そして本県が，日本，さらには世界の教育をリードしていくことができるよう，私としても全力で取り組んでまいります。